



# 門高通信

～令和4年度 第8号～

石川県立門前高等学校

〒927-2193 石川県輪島市門前町広岡5の3

TEL:0768-42-1161

FAX:0768-42-0009

ホームページ <http://cms1.ishikawac.ed.jp/~monzeh/nc2/htdocs/>

メールアドレス: [monzeh@ishikawa-c.ed.jp](mailto:monzeh@ishikawa-c.ed.jp)

## 11月4日(金) 令和4年度講演会「挑戦することの大切さ」

今年度より門前高校野球指導アドバイザーに着任された山下智茂先生を講師としてお招きしました。本校第一期卒業生である山下先生は、生徒たちへ向けて「若いうちに色々なことを経験してほしい」と熱く語りました。



～講演会の感想(アンケートより一部抜粋)～

- ・「自分は失敗するのが怖くて消極的になることが多い。でも、講演を聴いて何度も挑戦することが大切だと思った」
- ・「『叱られたらありがとうございます』と感謝の気持ちを持つようにしていきたい」
- ・「人との接し方もキャッチボールのように思いやりを持ちたい。」
- ・「普段から整理整頓や身の周りのことに気を配ってみようと思った」

## 10月26日(水) 雪割草植替え講習会

10月26日(水)に雪割草植替え講習会が行われ、バレーボール部、ボランティア部、後期生徒会役員の皆さんが参加しました。雪割草保全部会アドバイザーの垣地様から苗の植替えの方法を教えていただき、綺麗に咲くことを願いながら、丁寧に作業を行っていました。



雪割草保全部会アドバイザーの垣地様、門前総合支所の皆様、ありがとうございました！

ふるさとに未来の種を蒔こう 石川県立門前高等学校

10月20日(木)

## 球技大会

午前の部に男子はソフトボール、女子はソフトバレーボールとキンボールを行い、午後の部はボッチャを行いました。それぞれの競技を通して、学年関係なく交流を深めることができました。



11月2日(水)

## 中高合同マラソン大会

青空の下、男子は約8km、女子は約4kmのコースを走りました。完走後の生徒たちは疲れている様子でしたが、仲間たちと感想を話しながら達成感を味わっている姿が印象的でした。



### 12月の主な行事予定

- 1日 2学期期末考査(～6日)  
人権教育講話(2、3年)
- 2日 人権教育講話(1年)
- 6日 年賀状作成
- 7日 マーク演習開始
- 8日 中高合同歳末たすけあい募金(～9日)
- 10日 駿台 atama+プレ共通テスト(3年)(～11日)
- 13日 読書週間(～16日)  
中高合同スポーツ交流会
- 17日 東進共通テスト本番レベル模試(3年)(～18日)
- 23日 2学期終業式・大掃除
- 26日 保護者懇談(～27日)  
冬季補習(1・2年)(～28日)
- 28日 先輩と語る会

### 『挨拶』と『胸襟』

島 洋介 教頭先生



「挨拶」の「挨」という字は胸を開くこと、「拶」という字は相手に迫るという意味だそうです。ある方のお通夜に参列した際の僧侶の言葉に「挨拶」は「胸襟(きょうきん)を開く」とほぼ同義だというお話がありました。つまり、「挨拶」とは、胸を開いて相手に迫り、「私は何も隠し事はありません。あなたと仲よくしていきましょう」という意味になります。さて、皆さんは爽やかな挨拶ができていますか？挨拶により相手に心を開き語りかけなければ、相手も心を開いてくれません。高度な情報ツールが日常化してきている社会になってきていますが、それは飽くまで伝達の便利な手段に過ぎず、社会に生きる人としての原点は「挨拶」であり、そこから人間力が高められていきます。11月4日(金)に行われた本校の野球指導アドバイザー 山下智茂 先生のご講演の中に「挨拶」の大切さについてお話がありましたが、山下先生の講演を聞き、「挨拶」などの「凡事」を徹底することが大成する秘訣であることがわかり、「まだまだやるぞ！」と力が湧いてきました。まずは挨拶から始めましょう！